



令和5年12月22日
学校だより第60号
南魚沼市立八海中学校

新型コロナウイルスの制限緩和とはいえ、インフルエンザの流行が進んでいます。まだまだ密の場に備え、マスクは手放せません。その中でも、「3年ぶりに」のフレーズが多く、多くの場面で聞かれ、2学期のさまざまな行事や活動が無事に終えることができました。保護者、地域の皆様には感謝いたします。

3学期も一層の健康管理に御留意いただきますようお願いいたします。

「自分づくり」の第1歩は…!



本日22日(金)の2学期終業式で以下の話をいたしました。

八海中学校では、生徒指導の領域で1年間を5期に分けています。キーワードとして、2学期前半は「協働・充実」、後半は「信頼・創造」を目標にしています。この2学期83日間で、皆さんは確実に成長し目標を達成してくれたと感じています。自身の挑戦と成長を振り返ってみてください。3学期のキーワードは「感謝・発展」です。新たな目標を立て3学期を迎えましょう。

さて年賀状の季節です。中学生の皆さんには、年賀状は少し遠い存在になっているようです。郵便局の調査では、1通も年賀状を受け取らなかった中学3年生男子は22.9%とあります。また令和3年の同調査では、小学6年生で自分の住所を正しく言える割合が60.6%で、平成24年には84.5%でした。約10年間で25%程も減少しています。これは、地域社会理解のための基礎的知識の不足や、地域社会の一員としての意識の低下など、さまざまな負の影響をもたらすと分析されます。

地域を知ることに関連した話です。先月、1年生のある教室に立ち寄った時に、「八海山の標高は？」と聞いてみました。「富士山は？」、難しい質問でしたね。自分づくりの第1歩は、身近な環境を知ることからと感じます。身近な環境を知るとは、体験を伴い事実として自分自身に残ります。新たな情報に出会った時に、その事実と比較や分析をしたり、想像したりすることで、より確かな知識として身に付くからです。

八海山は1,778m、富士山は3,776m、エベレストは8,848mです。八海山を身近に感じると共に、世界の広さを実感し視野を広げてほしいと願っています。

令和6年(2024年)は、辰(たつ)年です。「辰」は、「竜・龍」で表され、十二支中、唯一創造上の生き物です。「辰」の本来の意味は、草木が生長し、形が整った状態とされます。竜のように、目標に向け高く立ち昇り飛躍する1年となるよう願っています。

(文責 安達 直人)



生徒会役員選挙



12月7日(木)に予定していた令和6年度生徒会役員選挙立会演説会ですが、インフルエンザによる学年閉鎖により、19日(火)に延期し実施しました。各立候補者のスローガンには、「活気」「絆」「理想」「飛翔」「凡事徹底」「威風堂々」が示され、熱意ある演説が語られました。毎朝のあいさつ運動や昼の放送演説などを通して人柄もうかがわれ、より良い八海中学校の実現に向け尽力してくれるメンバーと感じました。

今後は生徒会総務委員、専門委員長等のリーダー選出が続きます。生徒会活動の中核として、来年度の活躍を期待しています。



広がる「いじめ見逃しゼロスクール」の取組

11月29日(水)、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しました。前半は、生徒アンケートをもとにした事例から、「いじめ」や「いじり」に関するビデオを生徒会総務が制作し、グループで感想や対応について話合いました。後半は、絵本「わたしはヴァネッサと歩く クラスのいじめを止めさせた、たった一つの行動」を全校で共有しました。セリフのない絵本ですが、子供の表情や雰囲気から心情を察することができる内容でした。「いじめ」についての認識を深め、勇気ある行動の大切さを全校生徒で確認しました。

いじめ根絶への関連として、各委員会も活動を行いました。どの取組も笑顔があり、いじめを生まない雰囲気作りと意識の高まりが感じられました。また12月は、人権週間(12月4日～10日)に合わせ、同和教育の授業も行われました。人権感覚を高める活動を今後も進めていきます。

<関連した取組>



赤い羽根募金(奉仕委員会)



笑顔のあいさつ運動(総務)



大縄大会(体育委員会)

作品展示

期末保護者会に合わせ、多目的ホールで作品展示会を開催しました。美術の授業で制作した作品や夏休みの自由研究、文化部作品、2年生の職場体験のまとめが展示されました。同じ材料やテーマでも、一人一人のアイデアが生かされ、個性的な力作ぞろいでした。一部の作品は、郡市小中美術展に出品予定です。生徒は、美術の時間等を利用し、鑑賞の時間を楽しみました。



《八海中生の活躍》

《第52回県新人卓球大会》(12月3日 小千谷市総合体育館)
1年女子個人戦出場 林(3回戦進出ベスト32)、内藤(2回戦進出)

《吹奏楽部》

第47回県アンサンブルコンテスト(12月10日 長岡市立劇場)
管楽打楽器6重奏 銅賞

《中学生税についての作文》

小千谷地区納税貯蓄連合会 優秀賞 若井

《人権作文コンテスト》

南魚沼協議会審査会 優秀賞 小林、黒瀧、
" 齋木、山田、
佳作 今井、佐藤、高橋

